

環境支援員育成講座終了しました

隔年で開講されています刈谷市さんの環境支援員育成講座。昨年度は出前講座のプログラムを作るワークショップ（4/9回）を担当しました。

☆環境支援員とは？

「環境面についての知識を持ち、行詩と市民の橋渡し役として市民目線で環境活動や環境教育を行う市民のリーダー的存在です。現在は以前に育成講座を修了したメンバーにより環境ボランティア団体「刈谷環境支援員の会」が結成され、いろいろな環境活動を実施しています。」とホームページに紹介されています。 <http://www.city.kariya.lg.jp/kurashi/sumaikankyo/ekoroji/hozen/kankyoshienin.html>



☆内容は

今回は、環境施設の見学、環境活動をしている団体や事例の紹介と交流、小学校4年生を対象とした出前講座をつくるという盛りだくさんの、発信することも想定した内容でした。今回は、FAJ（日本ファシリテーション協会）の理事で、中学校の校長をしている友人の上井さん（専門は理科）から楽しい授業のコツを教えていただくというプレミアつきの講座でした。こんな先生に出会っていたら、リケジョになっていたかもしれません。

☆発表では

最終回は、グループに分かれて模擬授業をしました。「つかみ→本体→まとめ」に沿い、実験やふりかえりを交えた楽しい中にも学びの多いコンテンツが出来上がりました。他のグループが発表しているときは小学校4年生になった気持ちで授業を受け、的確なフィードバックやアドバイスがありました。

みなさんの気持ちが伝わってくる模擬授業となりました。

*理科や環境だけでなく、さまざまな分野で「実際にやってみる」ことは大切だと思いました。手を動かしたり、自分ごととして考えたりすることで、印象は強く残り、その後も継続して思考することを助けます。また、ファシリテーター（授業する側）としても学びの多い場になることを痛感しました。